

概 要

●岩手県がん診療連携協議会の設置と目的

岩手県がん診療連携協議会は、がん診療連携協議会準備委員会を経て、平成20年3月1日付厚生労働省健康局長通知「がん診療連携拠点病院の整備に関する指針」(健発第0301001号)に基づき、岩手県内がん診療連携体制の強化と県内におけるがん医療の均てん化を推進することを目的として平成20年4月28日に設置されました。

●岩手県がん診療連携協議会での協議事項

1. 県内のがん診療連携や相談支援体制等のがん医療に係る情報交換に関すること。
2. 院内がん登録データの分析、評価及び岩手県地域がん登録事業との調整等に関すること。
3. 県内の医療スタッフの教育研修(緩和ケアを含む)及び診療支援に関すること。
4. 地域連携クリティカルパスの整備に関すること。
5. その他岩手県のがん対策推進に関し必要な事項

●がん診療連携拠点病院とは

平成19年4月に施行されたがん対策基本法に基づき、全国どこでも質の高いがん医療を確保するため、がん医療の均てん化を目標とし、各都道府県ごとに厚生労働大臣が指定した医療機関です。都道府県に原則1ヵ所指定される都道府県がん診療連携拠点病院と、2次医療圏に概ね1ヵ所指定される地域がん診療連携拠点病院があります。都道府県がん診療連携拠点病院は都道府県の中心的ながん診療機能を担い、高度な医療を提供するとともに、各地域がん診療連携拠点病院との連携を図り、医療従事者への研修などを行います。地域がん診療連携拠点病院は、2次医療圏におけるがん医療水準の向上を図る中心的役割を担う病院として、専門的ながん診療の実施や地域の医療機関と連携した医療の提供等を行います。